

2021年度 革新的製品創出サロン

と き：2021年11月29日（月）15：00～21：00

参加方法：中部生産性本部セミナールーム／オンライン（Zoomミーティング）

15:00～15:10	事務連絡
15:10～16:20	<p>実践的AI（勉強会） 講演（質疑・意見交換 20分程度） 「IoT・AIを活用した製造業の予知保全とDX実装のコツ」 名古屋工業大学大学院 情報工学専攻准教授 大塚 孝信 氏</p> <p>基調講演 持続可能な社会の実現に向けたIoTシステムを、ハードウェア・ソフトウェアを一貫して研究開発されている名工大の大塚先生より、日本のものづくり企業の将来には、人工知能＝AIの活用が必須であり、これらがもたらす新しい常識を前提に、ビジネス、組織、社員を、従来から大きく変えることが期待されているDXのコツを伺います。</p>
16:20～16:30	休憩
16:30～17:10	<p>講演 「AI・IoT開発の取り組みと事例紹介」 （株）HACHIX 代表取締役社長 ゲンコンタイン 氏</p> <p>話題提供(1) 同社は深層学習や人工知能の最新システムの開発受託や共同研究開発を事業とする若い企業です。モノ、ヒト、カネの見える化を実現し、現場の改善と生産性向上を適正コストでサポートできるのが売りとのこと。同社が関与した事例をゲン社長より伺います。 <注:同社事業とサロン会員企業様の事業との接点探しを兼ねた開催目的です。></p>
17:10～17:20	休憩
17:20～18:00	<p>講演 「AI導入のケーススタディ」 ～実際の現場で起こる事例～ ナゴヤホカンファシリティーズ(株) 代表取締役社長 三口 大登 氏</p> <p>話題提供(2) 当サロンの会員企業である同社の三口社長は小学生の頃から機械いじり、コンピュータが好きだった事を現在の事業に積極活用した多くの実績があり、人工知能学会でも大塚先生と同じグループで活躍中。今までに経験されたAI導入の成功、失敗の実際事例を支障のない範囲で多数紹介頂きます。</p>
18:00～18:30	<p>パネルディスカッション 大塚先生はじめ3人の講師にパネラーとして残っていただき、皆様から頂戴したアンケート結果からの事例紹介、オンライン経由の口頭質問、チャット質問をネタに大塚先生をモデレーターとして、パネラー及び聴衆の皆様へアドバイスあるいはコメントを頂きます。</p>
	事務連絡、終了（終了後にお送りするアンケートにご協力願います）
18:45～21:00	夕食交流会（太閤本店 伏見店 名古屋市中区栄2-2-12 まちづくり公社ビルB1F TEL:052-222-2323）

個人情報の取り扱いについては当本部HP個人情報保護方針を御覧下さい。
本資料記載事項の無断転載並びに本サロンの撮影・録音・録画はお断りします

講演

15:10~16:20

講演 15:10~16:00
質疑応答 16:00~16:20

「IoT・AIを活用した製造業の予知保全とDX実装のコツ」

名古屋工業大学大学院

情報工学専攻准教授

おおつか たかのぶ
大塚 孝信 氏

《プロフィール》

略歴：

2016年3月 名古屋工業大学 工学系研究科情報工学専攻博士課程 修了

研究分野：

センサネットワーク、IoT、機械学習、異常検知

研究・技術シーズ名：

持続可能な社会の実現に向けたIoTシステムをハードウェア・ソフトウェアを一貫し研究開発しています。複数の領域によって収集されたセンサデータや画像データ等を統合して学習させ社会の一步先を予測するマルチモーダル学習を活用することで、数々の実フィールドにおいて研究内容が生かされています。

主要キーワード：

センサネットワーク、IoT、機械学習、異常検知

研究・技術シーズ概要：

ひとつのシステムでさまざまなセンサ接続が可能な「知的IoTプラットフォームによる環境情報予測システム」の研究を行っています。

環境情報など多様な情報が存在する中で広く情報を習得する際には、取得条件に合わせたセンサーを使用しますが、従来、センサ毎に最適化されたシステムが必要であり、「電源・インターフェースの異なる既存センサ資源を容易に無線化できない」「専用設計のため、新規測定対象には他のシステムの導入が必要」などの課題が存在しました。

しかしながら本研究の開発では、センサ毎に異なる電源電圧に対応な「可変電源回路技術」や異なるセンサインターフェースに対応する「ミドルウェアによる制御」を実現することで、一つのシステムでさまざまなセンサ接続を可能にすることができます。

単一のセンサでは予測が難しかった分野での環境情報予測の実現し、防災・農業・海洋の情報収集と安定した環境管理や製造・医療分野で実用しています。

「AI・IoT開発の取り組みと事例紹介」

(株)HACHIX

代表取締役社長 ゲンコンタイン 氏

《プロフィール》

- 2011年 大阪大学大学院卒業
- 2011年 ブラザー工業(株)へ入社
- 2016年 ブラザー工業(株)を退職
- 2017年 (株)HACHIX設立、代表取締役に就任
- 2019年 (株)Talent5 (ベトナム)の創業メンバー

「 A I 導入のケーススタディ 」
～実際の現場で起こる事例～

ナゴヤホカンファシリティーズ(株)

代表取締役社長

みくち だいと
三口 大登 氏

《プロフィール》

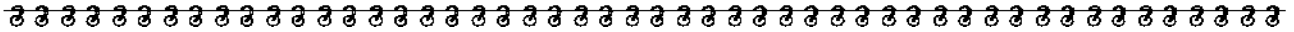
- 1996年 神奈川大学経営学部国際経営学科卒業
- 2012年 国立大学法人名古屋工業大学大学院 工学研究科修士課程終了
- 2013年 (株)ナゴヤ保佐化学工業社 (現ナゴヤホカンファシリティーズ(株)) 代表取締役就任

技術：設備 建築設備、産業用機械装置設計施工、省エネルギーチューニング

I o T / A I 導入支援、異常検知、予知保全、音声・画像分析

関連会社：(有)T E D I X、(有)ダイクリエイツ、(株)J A V I S (ハノイ)

18:00~18:30



「パネルディスカッション」

モデレーター：

名古屋工業大学大学院

情報工学専攻准教授

おおつか たかのぶ
大塚 孝信 氏

パネリスト：

(株)HACHIX

代表取締役社長

ゲンコン タイン 氏

ナゴヤホカンファシリティーズ(株)

代表取締役社長

みくち だいと
三口 大登 氏

大塚先生はじめ3人の講師にパネラーとして残っていただき、皆様から頂戴したアンケート結果からの事例紹介、オンライン経由の口頭質問、チャット質問をネタに大塚先生をモデレーターとして、パネラー及び聴衆の皆様にアドバイスあるいはコメントを頂きます。

